

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市高砂デイサービスセンター	
2 指定管理者	社会福祉法人仙台市社会福祉協議会	
3 指定期間	令和4年4月1日～令和6年3月31日	
4 施設の利用状況	《利用者数》	令和4年度 4,652人（前年度比 99.6%） 令和3年度 4,671人（前年度比 96.3%） 令和2年度 4,850人（前年度比 102.4%）
	《事業》	市内に住所を有する身体が虚弱なため日常生活を営むことに支障がある方に対し、通所介護、第一号通所事業等のサービスを提供し、便宜を供与する。
5 収支の状況	《費用》	( )は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 ※利用料金制を採用しているため、指定管理料の支出はない。 ・ その他市が負担した費用 0千円 (753千円)
	《収入》	・ 使用料収入 37,025千円 (36,791千円) ・ その他収入 1,938千円 (2,674千円)
6 利用者の声	《実施状況》 令和5年2月に利用者アンケートを実施した。また、苦情解決相談窓口、日常的な関わりの中でのコミュニケーションにより、利用者及び利用者家族の要望等を把握し、事業運営を行った。	

## 二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	デイサービスセンターの設置目的を踏まえた基本方針に基づき施設運営がなされており、職員も設置目的を適切に理解している。 また、利用者の健康相談や公平・公正な利用、要介護者の心身の特性に配慮した対応に努めるなど、利用者本位の施設運営を行っている。	30/30
II 施設の運営管理体制	必要数の職員が配置されており、職員間では円滑な連携が図られ、適切に運営されている。経理書類も適正に作成されている。 また、個人情報の漏洩や滅失を防止するため、管理責任者を定め職員への周知等の意識啓発を行うなど、個人情報保護に対する体制を整えている。 事故や災害の発生に備え、対応マニュアルの策定、連絡体制の構築等の取り組みを行っている。	24/24
III 施設・設備の維持管理	利用者の安全・安心・快適な利用を維持するため、建築物の保守点検や施設内外の清掃を適切に行い、事故防止のための館内巡回も行われている。 また、節電やごみ発生の抑制、グリーン購入を実施するなど、環境に配慮した施設運営を行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	利用者が気持ちよく利用できるよう、丁寧な対応と分かりやすい説明を心がけている。 また、利用者の意見や苦情に対し、対応手順や担当者を明確にするとともに、市が実施する利用者アンケート、苦情解決相談窓口、送迎時の聞き取り等により利用者のニーズを把握するなど、利用者の意見を反映した施設運営に意欲的に取り組んでいる。さらに、広報誌の発行などを通じ、利用者等への情報提供や施設のPRも積極的に行っている。	28/28
V 施設固有の基準	介護技術向上のための定期的な研修や、職員間での情報交換など、サービスの質の向上に向けた取り組みを行っている。 また、関係機関と連携して定期的に会議を開催し、日常的な連携体制を構築しており、関係機関からの情報収集と利用者への情報提供に努めている。	8/8

### 三 評価総括

《指定管理者（社会福祉法人仙台市社会福祉協議会）による自己評価》
<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、検温、手指や備品の消毒、アクリル板の設置、マスクの着用、常時換気（室内、送迎車内）等の感染防止策を徹底して行った。</li> <li>・利用者や居宅介護支援事業所から選ばれる施設を目指し、特にケアマネジャーへの利用状況報告は、訪問して丁寧に説明するなどして、利用者確保に努めた。</li> <li>・本人の状態や能力、目標に合わせて、自立を促す声掛けや必要な介助を通じて、心身の健康保持や生活意欲の向上に努めた。</li> <li>・ヒヤリハット事例のノートを都度記入し、ミーティングの場で職員間で共有するなどして、事故防止の取り組みを推進している。</li> <li>・感染拡大に留意しながら、演芸ボランティアや併設の老人福祉センター愛好会の方々に演芸を披露していただくなど、地域住民の社会貢献活動の場となった。</li> <li>・実習生等の受け入れに積極的に取り組み、介護人材の育成を支援した。</li> </ul>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>令和4年度の管理運営について、協定書及び仕様書に従って適切・良好に行われた。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、検温、手指や備品の消毒、アクリル板の設置、マスクの着用、常時換気（室内、送迎車内）等の感染防止策を徹底して行っている。</p> <p>そのほか、ヒヤリハット事例のノートを都度記入し、ミーティングの場で職員間で共有するなどして、事故防止の取り組みを推進している。</p> <p>利用者や居宅介護支援事業所から選ばれる施設を目指し、特にケアマネジャーへの利用状況報告は、訪問して丁寧に説明するなどして、利用者確保に努めている。また、実習生等の受け入れに積極的に取り組み、介護人材の育成を支援している。</p> <p>サービスの向上に向け、利用者アンケート、苦情解決相談窓口、日常的な関わりの中でのコミュニケーションにより、利用者及び利用者家族のニーズの把握に努め、利用者本位の質の高いサービスを提供しており、総合的に高く評価できる。</p>	S

### 四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):健康福祉局保険高齢部高齢企画課